

米川よろず通信

【米川よろず会議】
 長浜まちなか地域づくり連合会、滋賀県立大学環境科学部、長浜バイオ大学未来生物研究所、合同会社andstep、NPO法人近江淡水生物研究所、長浜まちづくり株式会社

【事務局連絡先】
 長浜まちづくり株式会社
 〒526-0059 長浜市元浜町7-5
 TEL:0749-65-3935
 MAIL:info@nagahama36.com

『米川よろず会議』とは。

長浜の町の風景は足元を縫うように流れる米川によって特徴づけられています。豊富な地下水、群れをなす小鮎、古いかわど。わたしたちは水辺の憩いや楽しみや、たくさんの工夫と学びの機会に溢れる米川のある風景を、未来に残していきたいと考えています。

米川に関連する情報の集約、米川のある長浜の将来イメージの共有、研修会の開催、緩やかな実行など、じっくりと取り組んで参ります。ぜひたくさんの方に興味を持って合流していただけたらと思います。



特集

4

米川未来アイデア会議 (9/16)

「小さな自然再生」現地研修会
 ～滋賀県長浜市の中心で考える「ウォークラブルな米川」の未来像～



米川にお招きしたのは、日本全国の水辺で小さな自然再生現地研修会のサポートを行っておられる(財)リバーフロント研究所のお三方と、岡崎の乙川を拠点に活躍されているONERIVERの岩ヶ谷さん。参加者は、滋賀県立大学、龍谷大学、虎姫高校新聞部、合同会社andstep、長浜市役所、長浜まちづくり会社、守山市役所の方々など、全国各地から約40名が集いました。

午前中は40名で胴長を履いて米川まちあるき。米川の魅力を五感で共有しました。まち行く人々は、突如川に現れた行列に驚き。参加者からは、「川の中は車が通らないから40人でも歩きやすいよね。」というユニークな発言も。まさしく、ウォークラブルな米川です。

午後の会場は安藤家。今年度、米川で行った活動を滋賀県立大学とandstepから発表しました。その後ONERIVER岩ヶ谷さんによる「愛知県岡崎市乙川のかわまちづくり」の

事例紹介。これらをタネに米川の未来についてみんなでアイデアを出し合いました。

長浜のまちと米川の魅力を、外の人々にもっと知ってもらう機会になったとともに、普段長浜で生活する私たちが気づいていない米川の魅力を外の人々から気づかせてもらう機会になりました。

特集
5

米川フォーラム (12/9)



「次世代と考える、どうする米川！」をテーマに長浜まちなか地域づくり連合会主催の米川フォーラムが行われました。フォーラムでは、湧水のまちで有名な静岡県の源兵衛川で活動されている渡辺氏を

お招きし、米川の未来へのヒントを考えました。また、ながはまアメニティ会議の松居氏、滋賀県立大学生による提案の後、それらをタネに米川の未来を考えるハマコン(ブレインストーミング)を行いました。(写真はハマコンの様子)

今後のイベント

- 12/4 - 1/28 まちの灯り(主催：長浜まちなか地域づくり連合会)
- 3/2 13:00-15:30 米川よろず会議報告会

LoGo7ホーム / みなさんの声を聴かせてください。

長浜市ではR3年度に「湖の辺のまち長浜未来ビジョン」を策定し、そこに描いた「こうありたい未来の長浜」に相応しい米川での取組のほか、未来ビジョンを実現させる前向きな取り組みを応援しています。同時に、今後いっそう幅広いアイデアやエネルギーを集めてビジョンのアップデートを進めていくために、市民のみなさんからのアイデアや情報をぜひとも、ご提供ください。

コメント投稿入口



長浜市商工振興課 / 0749-65-6545

